

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成19年4月5日(2007.4.5)

【公開番号】特開2001-238102(P2001-238102A)

【公開日】平成13年8月31日(2001.8.31)

【出願番号】特願2000-45758(P2000-45758)

【国際特許分類】

H 04 N	5/225	(2006.01)
G 01 C	9/00	(2006.01)
G 01 C	9/06	(2006.01)
G 08 B	13/196	(2006.01)
H 04 N	5/222	(2006.01)
H 04 N	7/18	(2006.01)

【F I】

H 04 N	5/225	C
G 01 C	9/00	Z
G 01 C	9/06	E
G 08 B	13/196	
H 04 N	5/222	B
H 04 N	7/18	D
H 04 N	7/18	E

【手続補正書】

【提出日】平成19年2月16日(2007.2.16)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

図2は、傾斜センサー11とプリント基板12の拡大図であり、図中の検出軸Yが、鉛直方向を基準として90°以上傾いたときに、検知信号を出力するものである。図4は、固定具13を作るための部材6を示した図である。図に示すように丸穴7をあけたアルミニウム等の板材6を図中の破線部にて折り曲げ加工をして、固定具13が完成される。